

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成30年度第2回 理事会 議事録

【開催日時】平成30年4月11日（水）12:47～14:00

【開催場所】神戸ポートピアホテル 本館 B1F 布引

【出席した理事】田口敏彦、岩崎幹季、大川 淳、川上 守、島田洋一、竹下克志、種市 洋、永島英樹、
中村博亮、中村雅也、根尾昌志、波呂浩孝、前田 健、山崎正志、山下 敏彦

【出席した監事】加藤 文彦、松永 俊二

【議事の経過の要領及びその結果】

田口 敏彦理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

審議・決議事項

1. その他

・定款等検討委員会より：学術集会規程の件

山崎理事が、平成 30 年度第 1 回理事会で検討した「学術集会の会長を 5 年先まで決定する議決」に合わせて修正した学術集会規程を提示した。一同内容を確認検討した結果、5 年先までの会長の表記を修正して承認した。

審議・報告事項

1. 学術集会プログラム検討委員会・定款等検討委員会より：委員会報告

山崎理事が、上記「学術集会に関する規程」について検討したことを報告した。

2. 国際委員会より：委員会報告

中村雅也理事が、海外から様々な学会からの連携オファーがあるが、学会を代表して会員が派遣される場合の費用負担はできるかと問いかけた。日整会の旅費負担で派遣している国際学会の規定などを参考に、国際委員会で海外の学会をランク分けしたリストを作成し、再度理事会において審議することとなった。

3. 広報委員会より：ホームページリニューアルについて

山下理事が、先般理事会にて承認されたホームページのリニューアル案を提示した。一般の人が検索した場合に本学会のホームページが上位のあがるような工夫ならびに年間の維持費、更新費などについて委員会で再検討することとなった。

4. その他

岩崎理事が、名誉会員の推薦方法について、会長・理事長経験者以外の推薦についてはより明確な基準があったほうが良いのではないかと意見を述べた。徳橋副理事長が、定款等検討委員会にてその規定案を作成すると発言した。

以上

平成 30 年 4 月 11 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 田口敏彦

監 事 加藤文彦

監 事 松永俊二